

デイサービスにおける稼働率向上と生活相談員の役割

介護保険サービスの中で、デイサービスほど「競争」の激しい環境に置かれているサービスはありません。待っているだけで、利用者がきてくれる時代は終わりました。そうした厳しい環境下、デイサービスの稼働率管理の中心的な役割を果たすのが生活相談員です。しかしながら、生活相談員にとって稼働率管理については教わる機会は極めて少なく、どうすればよいのか悩んでいる相談員も多いのではないのでしょうか。本研修では、生活相談員の行う稼働率管理に焦点をあて、知識や技術の他、さまざまな手法を学びます。本研修を通して、相談員業務の引き出し（アイデア）を豊富にし、常日頃、生活相談員が抱える悩みや課題を解消してもらえることを願っています。

カリキュラム

- ◎ 組織における相談員のポジション
- ◎ デイサービス相談員の業務実態と
今後求められる役割
- ◎ デイサービスの選ばれ方とは
- ◎ デイサービス相談員の目指す方向と
戦略の立て方
- ◎ 「ウリ（他社にない強み）」を見出す発想転換
- ◎ 稼働率を均一化させるテコ入れ方法
- ◎ 時代の変化を読む重要性
- ◎ 「ご機嫌」の効用
- ◎ 目指す方向は「狭く」から「広く」 ほか
- ※ 講義とグループワーク（情報交換）から成ります

講師：口村 淳（くちむら・あつし）

特別養護老人ホーム淡海荘介護課長／博士（社会福祉学）／介護支援専門員／社会福祉士／介護福祉士 特養、ショートステイ、デイサービスの生活相談員を経て、現在は特養の介護課長として従事。同志社大学社会学部嘱託講師。主な著書『高齢者ショートステイにおけるレジデンシャル・ソーシャルワーク』（単著、法律文化社）、『稼働率アップ実践例とQ&A』（分担執筆、日総研出版）、『また利用したいと言わせるショートステイ相談援助・運営管理』（単著、日総研出版）、『利益を生み出す相談員の段取りと実践』（単著、日総研出版）。

受講者の声 ●相談員としての役割が明確になり、日々の悩み解消となった ●稼働率向上に関する研修に参加したことはなかったのでも参考になった ●事例が多く参考になった ●相談員同士で集まって意見交換する機会は珍しいと思った ●演習は、日頃思っていたことや不安なことが、自分だけではないと分かる良い機会だった ●経験に基づいた話は共感できた ●ケアマネから見た相談員の資質、デイサービスの選ばれ方、選ぶ際に重視していること等、統計から導かれた講義は興味深く、参考になった 他多数

日 程 2019年11月2日 10:00～ 16:00
 受講料 11,000円 **ネット配信サービス加入者は半額での受講が可能です！！**
 会場 ウィルあいち 名古屋市東区上野杉町1番地 名鉄瀬戸線「東大手」駅約8分
 対象 通所事業所の相談員、介護リーダー、管理者等
 申込方法 ファックスでのお申込になります。下記の申込書式を記入の上、ファックスを送信願います。受付後確認のファックスを致します。
 支払方法 受講案内を送付致しますので、受講案内が届いた後お振込み願います。
 問合せ先 お茶の水ケアサービス学院 TEL 03-3863-4000

ファックス 03-3863-4006

お名前	フリガナ	事業所名		ネット配信加入の有無	有・無
住所	(〒 -) (事業所・自宅)				
TEL		FAX		e-mail	

※お申込後（申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額のキャンセル料がかかります。また、申込日に拘らず10/19以降は受講料の全額のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。